

岐阜高専、ベトナムからの短期留学生インターンシップ修了式を挙

平成 29 年 8 月 4 日、岐阜高専（伊藤義人校長）は、ベトナム社会主義共和国・中部土木大学、及びハノイ工科短期大学から受け入れた短期留学生 4 名のインターンシップ修了式を挙

行した。同校は、平成 25 年度から毎年、JASSO（日本学生支援機構）の支援を受け短期留学生の双方向交流（派遣・受入）を実施している。

滞在中、中部土木大学の 2 名は環境都市工学科と建築学科、ハノイ工科短期大学の 2 名は電気情報工学科の研究室に配属され、耐震防災、ロボット、3D モデリング等の研究活動に取り組んだほか、学外研修や成果発表会等の場を通じて、本校の学生との交流を深めた。

この双方向協定型の短期交換プログラムは、JASSO の短期研修・研究型の受け入れ支援により初めて可能となり、岐阜高専学生・教員の国際化・グローバル人材育成に大いに寄与している。修了式では、国際交流室副室長らの立会いの下、伊藤校長から学生に修了証書が手渡された。



短期留学生インターンシップ修了式後の記念写真（前列中央が伊藤校長）